

平成 30 年 2 月 22 日時点

6) 事務事業に関する評価															
評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難													
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)														
	② 成果の状況	成果指標A	成果指標のタイプ		数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下	成果動向	比較	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標B			数値増＝成果向上	☐ 向上	☐ 横ばい	☒ 低下			25年度	26年度	27年度	28年度	29計画
	漁場が東北・北海道等の東日本沿岸にあり、九十九里沿岸漁業の漁獲量が低迷しているため。また、水産物は漁種別に漁獲量の増減の周期が十数年ごとにあり、ここ数年、漁獲量の大半を占めるイワシ類が底期であるため。また、海匠漁業協同組合の旋網漁業の漁獲量が平成26年度と比較して、平成27・28年度は減少傾向にあり、平成28年度漁獲量(旭市分)も減少傾向と推測したため、成果指標1は低下とした。														
③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容			今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()									
	年度内	昨年度と同様に実施													